



トライトン

カーゴベッドスポイラー

RAKB9601P1（未塗装品）

取付・取扱説明書



株式会社ラリーアート商品をお買い上げ頂きありがとうございます。


この取付・取扱説明書をよくお読みになり、当商品の内容をご理解された上で取付・取扱いを正しく行い、ご使用下さいますようお願い致します。


また、今後のメンテナンスの為に、この取付・取扱説明書は、お客様のお手元に置かれ、大切に保管しておいて下さい。


注意事項とお願い

●この取付要領書には次のマークを使用しています。

 **警告**  **注意** 警告、注意は特に重要な事項です。
必ず読んでお守り下さい。

 **警告** …… 安全の為に必ず守って頂きたいこと。
守らないと死亡や重大な障害につながる恐れがあります。

 **注意** …… 安全の為に必ず守って頂きたいこと。
守らないと障害や事故につながる恐れがあります。

 **アドバイス** …… 取付の為に守って頂きたいこと。

●記載事項に従わない取り付けを行った場合は、当商品の機能等を阻害するばかりではなく、車両等の不具合につながる恐れもありますので、絶対に行わないで下さい。

この取付・取扱説明書は必ずお客様に渡して下さい。（大切に保管して下さい。）

お客様へ

■取扱い上の注意

⚠ 注意

1. 当商品は適用車種以外には絶対に使用、取付けをしないで下さい。破損や事故の原因となることがあります。
2. 当商品の加工は絶対に行わないで下さい。
3. 当商品を装着後、運転中に異常が発生した場合は、直ちに車両を止めて整備工場にて点検を受けて下さい。そのまま走行を続けると、車両の破損や事故につながる恐れがあります。
4. 洗車機または、高圧洗浄機を使用しての洗車はしないで下さい。
5. 当商品の装着後、当商品に手を掛けて荷台に登らないで下さい。
6. 当商品の装着後、荷台で作業を行う際は、頭上に注して下さい。
7. 当商品は取付状態も含め、いつも正常な状態を保てるよう、必要に応じて車両の点検を行って下さい。
8. 劣化、破損等により、本来の状態を維持できない場合は、速やかに交換を行って下さい。

■部品適応表 (当商品の装着は次の適応表に合ったもので行って下さい。)

車 種	型 式	エンジン	変速機	車 体	部品番号
トライトン	KB9T	6G74SOHC	4速オートマチック	ダブルキャブ	RAKB9601P1

■お手入れ方法

1. スポンジまたはセーム革等の柔らかいもので掃除して下さい。

📖 アドバイス

- たわし等の硬いものは表面を傷つける恐れがありますので使用しないで下さい。
- コンパウンド（みがき粉）入りワックスは、当商品の表面を傷つける恐れがありますので使用しないで下さい。
- 油脂類（ガソリン、軽油、灯油、ブレーキ液、エンジンオイル等）、酸・アルカリ・各種有機溶剤（シンナー、バッテリー液、ワックスリムーバ等）を付着させると、変色やシミ、ひび割れの原因となりますので絶対に避けて下さい。

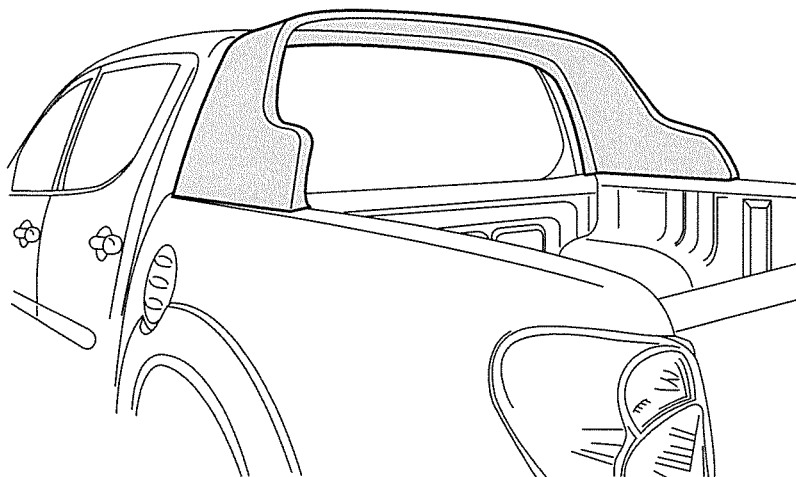
2. 万一、油脂類、酸、アルカリ、各種有機溶剤が付着した時は速やかに中性洗剤の水溶液を含ませた柔らかい布、またはセーム革等で拭き取り、その後速やかに充分水洗いして下さい。

■塗装する際の注意

⚠ 注意

1. 当商品は、下地処理を施しておりますが、塗装する場合は、専門の塗装業者にご確認の上、作業を行って下さい。
2. 塗装工程・塗装後の乾燥は、電熱器等を使わず、自然乾燥させて下さい。やむをえず強制乾燥させる場合は、50℃以上の熱を与えないで下さい。変形等の発生の原因となります。
3. 塗装が原因による不具合については、責任を負いかねますのでご了承下さい。

取付完成図



使用工具 (次の工具を用意して下さい。)

ソケットレンチ (12,13)

エクステンション

スパナ (12,13)

ニッパー

ホルソー(Φ 12.5、18)



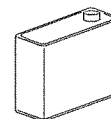
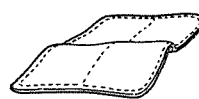
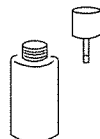
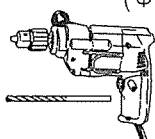
ドリル&ドリルビット
(Φ 10)

タッチアップペイント

保護メガネ

ウエス

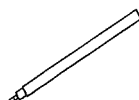
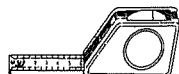
ホワイトガソリン



コンペックス

水性ペン

テープ



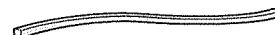
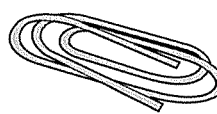
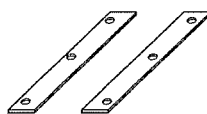
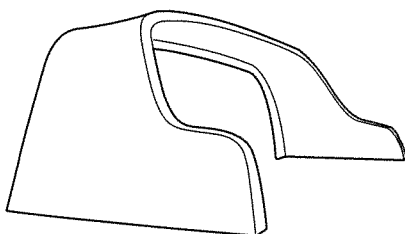
構成部品

①カーゴベッドスポイラー : 1 個

②ブラケット : 2 個

③エッジプロテクター : 1 個

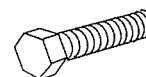
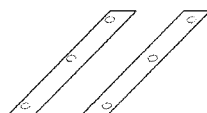
④エプトシーラー : 2 個



⑤保護シール : 2 個

⑥カラー : 4 個

⑦六角ボルト (M8) : 6 個

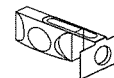


⑧六角ナット (M8) : 4 個

⑨スプリングワッシャ
(呼 8) : 6 個

⑩フラットワッシャ
(呼 8) : 10 個

⑪ターンナット
(M8) : 2 個



取付け上の注意

⚠ 警告

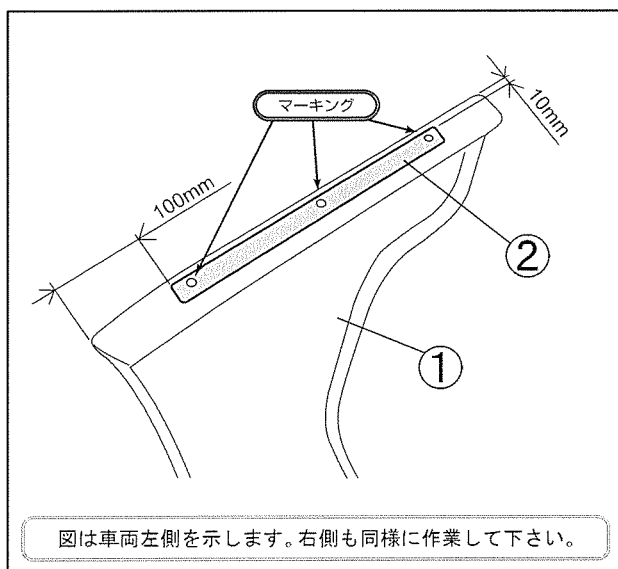
1. 火傷等を防止するため、車両、エンジンを停止し、エンジンが完全に冷えてから作業を行って下さい。

📖 アドバイス

2. 取付作業をするときは、作業台に布等を敷いて、カーゴベッドスポイラーが傷付かないようにして下さい。
3. 取付ボルト、ナット等は指定トルクで確実に締付けて下さい。
4. 両面テープ、シール等の装着面は、ウエス等で汚れを拭き取り、ホワイトガソリン（脱脂処理）を行って下さい。
5. 汚れた手、軍手等で両面テープ接着面を触ったり、接着をやり直したりすると、両面テープの接着力が著しく低下します。また、両面テープは、15℃以下になると接着力が著しく低下します。作業場を暖めるか貼り付け面を暖めて下さい。ハガレの原因となります。
6. 当商品は、FRP（ファイバーリンスドプラスチック）製です。落としたり、無理な力を加えたりすると破損してしまいますので、充分注意して下さい。
7. 製造上、若干の表面の波打ち、隙間の乱れ等がある場合がございますので、ご了承下さい。
8. 記載事項に従わない取付方法によって発生した不具合につきましては、責任を負いかねますのでご了承下さい。

取付順序

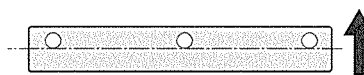
1. カーゴベッドスポイラーの取付準備



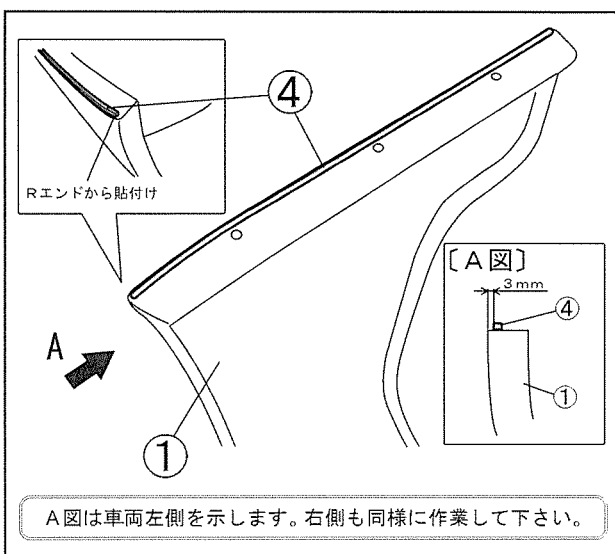
- (1) ①カーゴベッドスポイラーへ ②ブラケットを仮置きし、②ブラケットの穴中心（3ヶ所）をマーキングして下さい。
- (2) ②ブラケットを外し、マーキングした位置にΦ10mmの穴あけを行って下さい。

⚠ 注意

- ②ブラケットは、矢印の方向を車両外側にして、①カーゴベッドスポイラーへの穴あけを行って下さい。



取付順序

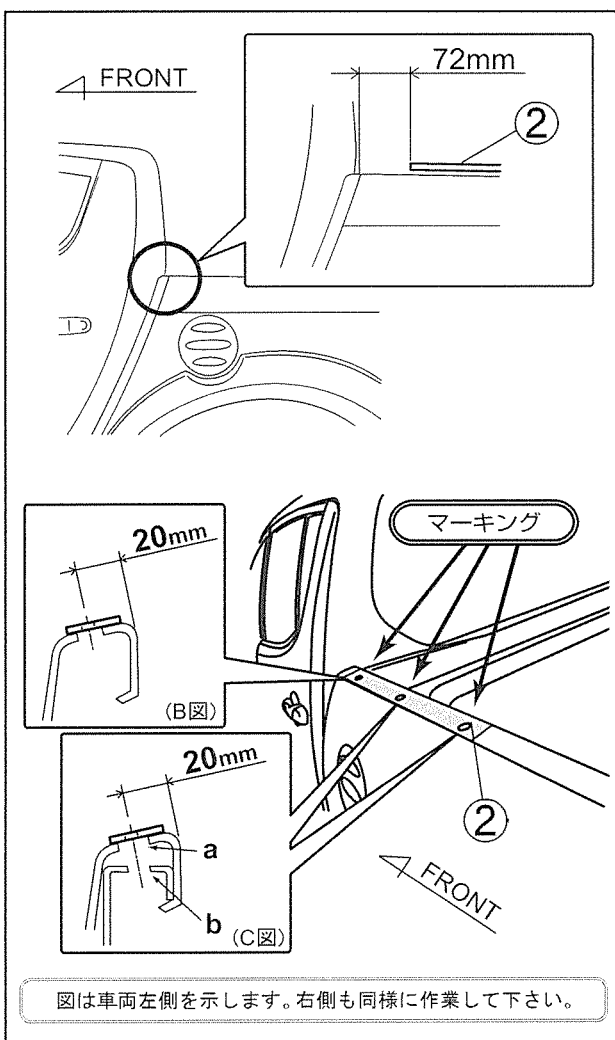


- (3) ①カーゴベッドスポイラーの下面の汚れを拭き取り、脱脂して下さい。

アドバイス

- ホワイトガソリンで拭き取して下さい。なお、シンナー、ガソリン等の有機溶剤は絶対に使用しないで下さい。脱脂をしないとハガレの原因になります。

- (4) 脱脂した①カーゴベッドスポイラーに ④エプトシーラーをA図を参照して、3mmのスペースを確保し、貼り付けて下さい。



- (5) ②ブラケットを車両に仮止めし、②ブラケットの穴中心（3ヶ所）をマーキングして下さい。

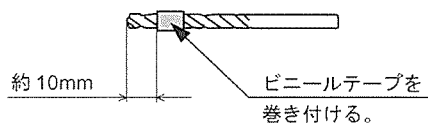
アドバイス

- ②ブラケットは車両にテープ等で仮止めして下さい。

- (6) ②ブラケットを外し、マーキングした位置に、
 (B図) : $\phi 12.5\text{mm}$
 (C図) a部 : $\phi 18\text{mm}$
 (C図) b部 : $\phi 10\text{mm}$
 の順に穴あけを行って下さい。

アドバイス

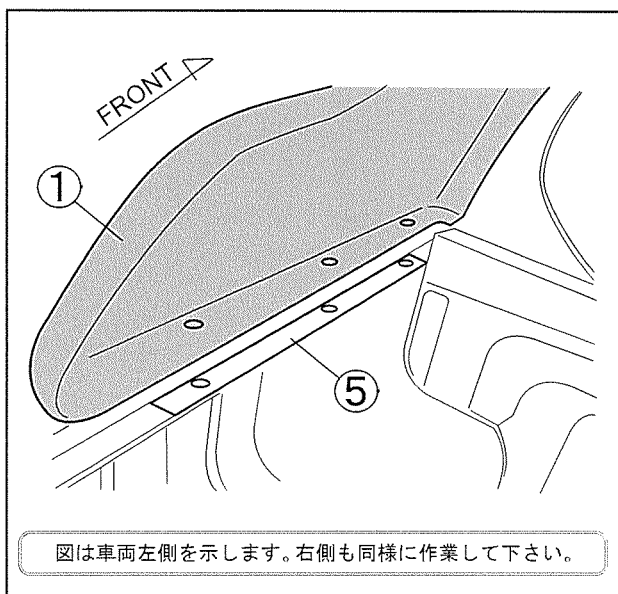
- 車両に穴あけ時、ドリルビット先端が車両他部品に当たらないようにストッパーをつけて下さい。



- 穴あけ作業の際、目に切りクズ等が入るおそれがありますので、必ず保護メガネを着用して下さい。
- 車両他部品を傷つけないように注意して穴あけ作業を行なって下さい。
- 穴あけ後は、バリをヤスリ等できれいに取除き、防錆のためタッチアップペイントを施して下さい。

- (7) 穴あけをした ①カーゴベッドスポイラー取付部に ⑤保護シールを貼り付けて下さい。

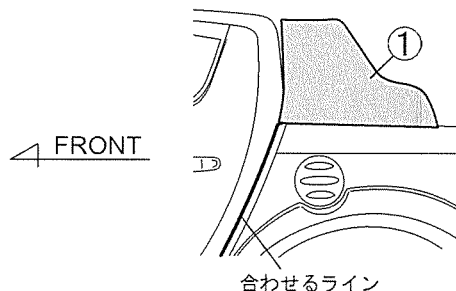
取付順序



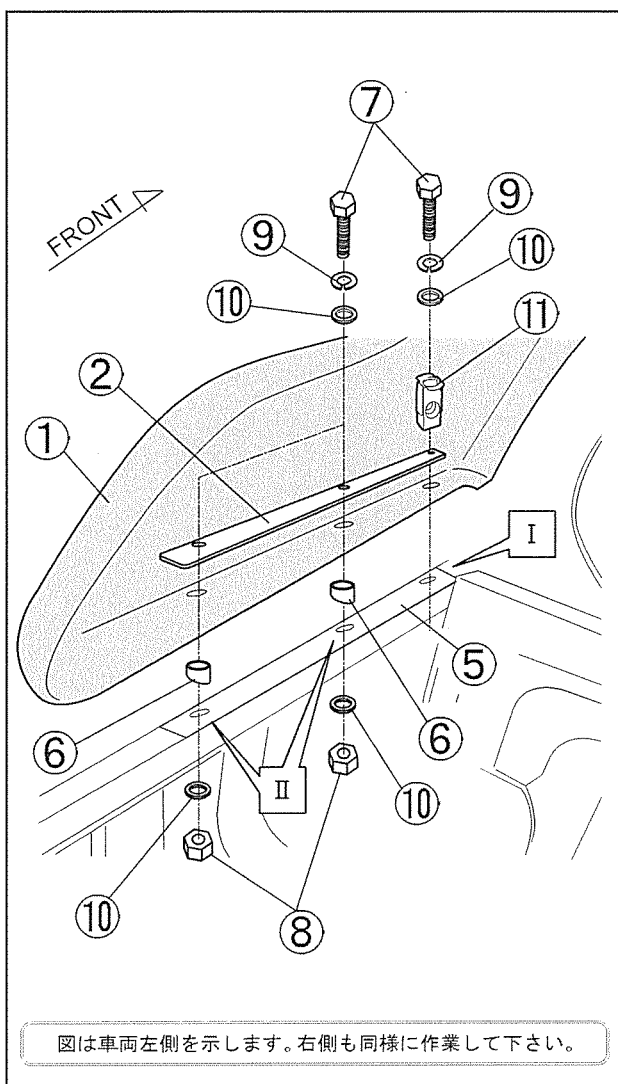
- (8) ①カーゴベッドスポイラーを車両へ仮置きし、車両への沿いと穴位置の確認を行って下さい。

アドバイス

- 車両の荷台のラインと①カーゴベッドスポイラーのラインを合わせるようにしてご確認ください。



2. カーゴベッドスポイラーの取付



- (1) ①カーゴベッドスポイラーを車両に、②ブラケット、⑥カラー、⑦六角ボルト、⑧六角ナット、⑨スプリングワッシャ、⑩フラットワッシャを使用して仮止めして下さい。

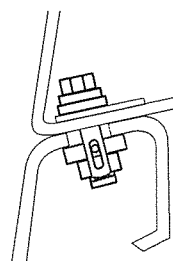
アドバイス

- 仮止めは、①カーゴベッドスポイラーが軽く動く程度にして下さい。

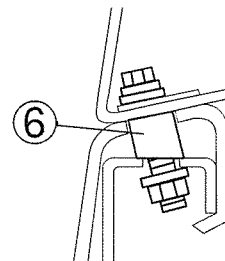
注意

- この作業は、必ず2人以上で行なって下さい。
- 車両へ仮付けする際は、各穴位置を合わせ、車両との間隔が同じになるように調整して下さい。
- 本製品に手をかけて荷台に登らないようにして下さい。
- 荷台での作業時において頭上にご注意下さい。
- 【Ⅱ断面図】の⑥カラーの方向に注意して作業を行って下さい。

【Ⅰ断面図】



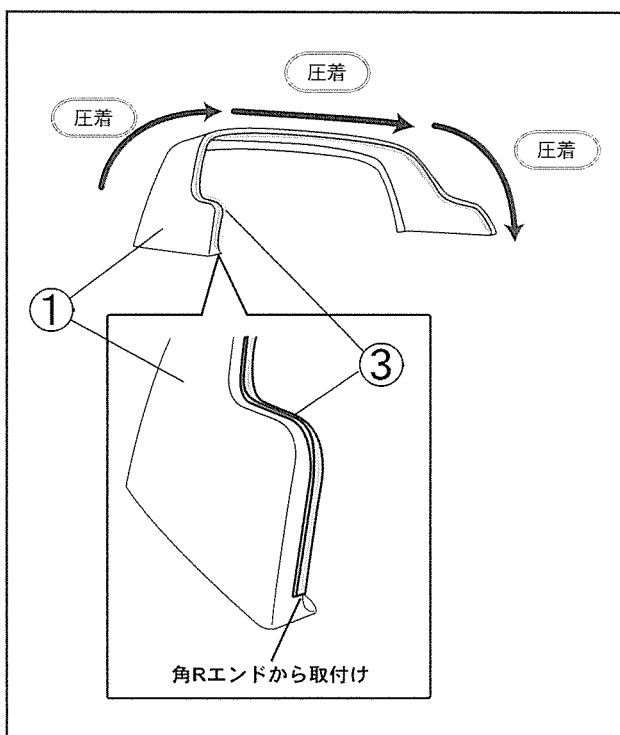
【Ⅱ断面図】



図は車両左側を示します。右側も同様に作業して下さい。

- (2) 全体のバランスを確認後、仮止めしていた⑦六角ボルトを確実に締付けて下さい。

取付順序

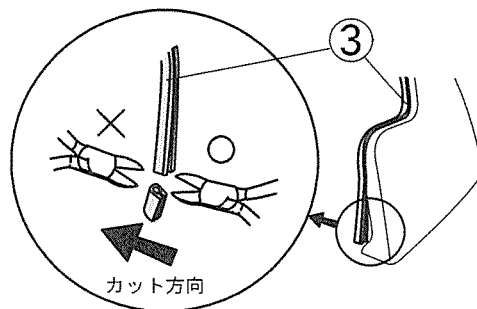


(3) ①カーゴベッドスポイラーに ③エッジプロテクターを取付けて下さい。

(4) ①カーゴベッドスポイラー角Rエンドから逆側のRエンドに向かって十分に圧着して下さい。

アドバイス

●余った ③エッジプロテクターはニッパー等でカットして下さい。その際、カット方向に注意して下さい。



3. 取付後の確認

- (1) カーゴベッドスポイラーがしっかりと取付けられ、各ボルトが確実に締め付けられているか確認して下さい。
- (2) 車両との合い沿いを確認して下さい。
- (3) 作業時の汚れ等がないことを確認して下さい。

MEMO